

ちえのわ不動産だより

第43号 2017年10月6日
発行(株)ちえのわ不動産
岡山市中区中納言町3番22号 巻
TEL:086-206-2836 FAX:086-206-2837

ちえのわ不動産とは

ちえのわ不動産はライフスタイル提案型の不動産屋。設計事務所です。「私たちの考える暮らし」に「少しでも共感していただける方、ぜひうちで物件を探したり家を造る相談をしませんか?」



おかんミュージアムにて

「私たちの考える暮らし」

- ・街中の便利な場所に住む
- ・小さな家でミニマムに暮らす
- ・自分の住まいは自分でつくる
- ・食べ物に気をつかう
- ・家庭菜園を楽しむ
- ・石けんを使う
- ・木のおもちゃで子育て
- ・循環型の生活を目指す

不動産担当: 今中 大介
設計担当: 今中 智恵子
営業部長: 今中 幹太

大学生とまちあるき

岡山理科大学に勤めている大学の先輩から声をかけていただいたとき、今年も新入生対象に「岡山の街歩き」を担当しました。先輩が講義案内に「フタモリ的な街歩きをする」と書かれた影響が、26名も来ると聞いてビックリ。去年より10人くらい多い。そして私はプレッシャー。直前までどこを案内すればいいのか悩みました。大学の歴史地理学の講義を思い出し(ながら)コースを決めて前日に下見をして当日を迎えました。



まちあるきの様子

城下の地下広場に集合してもらって向かうは石山公園。ここは昭和9年の室戸台風で堤防が決壊した場所。今は堤防が強くしたため、丘になっています。昔はここから塚が始まり、今の内山下小学校跡を回り込むように内堀がありました。ここから内堀の跡を歩いていきます。



石山門跡

RSK山陽放送の角の交差点に石垣が残っている場所があります。ここが石山門跡。昭和20年6月の岡山空襲までは立派な門が残っていました。今も残っていたら格好良かったんですけどね。勿体無いです。

塚の跡が街の区画になっている地区(林原美術館の西)を通って県立図書館へ。ここにある池は塚を模したもので、馬車場の一部にも内堀の

ラインを敷石で表現しています。なかなか面白い。図書館の南東にも門の石積が残っていて、池には塚にかかっていた橋の基礎のレプリカがあります。



図書館の池

ここから旭川に沿って歩いて京橋へ。昭和40年代まで京橋の南の河原は京橋港として機能していて小豆島へ行く船や貨物船が出航していました。今ではそんなことが嘘のような静けさ。京橋港があった時代の写真を見比べながら、当時の繁栄を想像しました。



京橋港があった場所

学生さんに案内する2時間、終始しせりっほなしで疲れましたが、学生の皆さん、少しはフタモリ的な気分を味わっていただけました(よ)か。

小さなリフォームの仕事をしています

Case1「ロフト新設」

弊社でリフォームしていただいたOさんから、収納に悩んでいるHさんをご紹介いただきました。お子さんが生まれてモノが増え、当初考えていたよりも収納が必要なおことに気づかれました。小上がり収納や本棚など色々検討しましたが、収納はご主人のDIYで造ることになり、今回はお子さんが遊ぶためのロフトを造ることで落つきました。

大工さんがサービスでフランクも造っていただきみんな大喜び。ロフトの下は、うまくバイクが収まってホッとしてました。



Case2「畳部屋と洋室に」

ウェブサイト制作している方のご紹介で60代ご夫婦のお住まいの相談。2階の和室と洋室にリフォームしたいとのこと。当初は、一部を増築してトイレを新設することも検討しましたが、予算の都合でカット。洋室リフォーム以外にも子供部屋の壁の張替、建具を新しいものに交換滑りが悪かった建具を調整する等、家のメンテナンスもある良い機会になりました。

設計事務所は少し敷居が高いように感じられると思いますが、気軽なリフォームの相談も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

ちえのわ不動産

cienowa real estate

岡山市中区中納言町3番22号 巻

http://www.cienowa.com

info@cienowa.com

TEL:086-206-2836

FAX:086-206-2837

定休日:水曜日

来店時はお予約ください

